

## 令和 2 年度給付型奨学金採用候補者の募集について

沖縄県国際交流・人材育成財団では、沖縄の子供たちが家庭の経済状況にかかわらず進学  
の機会を得られるようにするとともに沖縄経済を担う産業の人材育成を図るため、主と  
して観光や情報通信分野の専修学校（専門課程）に進学した場合に経済的支援を行うこと  
を目的に、給付奨学生の募集をいたします。

申込み等の詳細については、在籍または出身校高等学校の奨学金担当者、高卒認定者は  
当財団へお問い合わせください。

◆応募資格：令和 2 年度に専修学校専門課程へ進学を希望している下記の①～③の者で、  
意欲と能力を有し、住民税非課税（及びそれに準ずる）世帯に該当する人。

- ①令和 2 年 3 月に沖縄県内に所在する高等学校等を卒業見込みの人
- ②沖縄県内に所在する高等学校等を卒業後 2 年以内の人（平成 30 年 3 月以降に卒  
業した人）
- ③高卒認定試験合格者で合格後 2 年以内の者（ただし、当該試験合格時に沖縄県  
内に住所を有する人）

◆申込方法：申込書類を高等学校等（既卒者は出身校、以下同じ）から受け取り、学校  
が定める提出期日（概ね 2 月中旬頃）までに高等学校等へ申し込む。  
なお、高卒認定試験合格者は、当財団へ直接申し込む。

◆給付

### ①通常の課程（月額）

区分	国公立		私 立	
	自宅通学	自宅外通学	自宅通学	自宅外通学
第 I 区分	29,200円 (33,300円)	66,700円	38,300円 (42,500円)	75,800円
第 II 区分	19,500円 (22,200円)	44,500円	25,600円 (28,400円)	50,600円
第 III 区分	9,800円 (11,100円)	22,300円	12,800円 (14,200円)	25,300円

### ②通信教育課程

区分	(国立・公立・私立／自宅・ 自宅外共通)
第 I 区分	51,000円

## ◆家計基準（収入基準・資産基準）

次の「収入基準」及び「資産基準」のいずれも該当する必要があります。（該当しない人は採用されません。）

### ①収入基準

#### 【第Ⅰ区分】

本人(申込生徒)と生計維持者の市町村民税所得割が非課税であること。

#### 【第Ⅱ区分】

本人(申込生徒)と生計維持者の市町村民税所得割の合計が 100 円以上 25,600 円未満であること。

#### 【第Ⅲ区分】

本人(申込生徒)と生計維持者の市町村民税所得割の合計が 25,600 円以上 51,300 円未満であること。

### ②資産基準

本人と生計維持者(2人)資産額の合計(※)が、2,000万円未満(生計維持者が1人のときは、1,250万円未満)であること

※「収入基準」については、下記日本学生支援機構のホームページ内に掲載している「進学資金シミュレーター」で、あなたの世帯構成で収入基準に該当するかの目安として確認できます。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/oyakudachi/shogakukin-simulator.html>

【日本学生支援機構 HP\_進学資金シミュレーターより】

## ◆対象校

給付奨学金の対象校は、令和2年度に日本学生支援機構が行う奨学金新制度を利用できない専修学校(専門課程)の学校です(専修学校(高等課程・一般課程)や各種学校は対象外です)。

下記文部科学省のリンク先の対象校に含まれない学校で、専修学校(専門課程)の学校は、本財団の実施する給付奨学金への申請が可能です。

[https://www.mext.go.jp/kyufu/support\\_tg.htm](https://www.mext.go.jp/kyufu/support_tg.htm)

【文部科学省 HP\_高等教育の修学支援新制度より】

募集要項は、以下のファイルのアイコンをクリックすればダウンロードできます。

[令和2年度専修学校給付奨学金募集要項](#)

[令和2年度専修学校給付奨学金確認書（申込書）](#)

[ポスター](#)

（各校事務担当者用）

[令和元年度専修学校給付奨学金候補者名簿（Excel）](#)

[担当者説明会資料](#)

【問い合わせ先

（公財）沖縄県国際交流・人材育成財団

〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐 4-2-16

担当課：奨学課 担当：知花

TEL：098-942-9216 FAX：098-942-9220